

遊文通信

今回の遊文通信は…

- 成功させた「新しい働き方」
- スタッフ趣味 リターン

成功させた「新しい働き方」 嵐山デザインガレージ合同会社 たけうちとおる

『遊文通信』前号で2回にわたって、「育児休業法」の取組を紹介しました。今号では、これら遊文舎におけるワークライフバランス・働き方改革の先駆けともなった「たけうちとおる」氏との契約と現状を、ご本人から紹介していただきます。あれから6年後の今も、絶対的な信頼関係の上に、圧倒的な存在感のある仕事ぶりを発揮してくれています。(編集部)

独立 → 創業へ

2016年当時、私は遊文舎の社員でしたが、どうしても自分の力を試したくなり起業を決意しました。

起業するとなると会社を辞めることになります。そうすると収入も不安になります。また遊文舎でも重要な仕事をいくつか担当していましたし、たくさんの仲間にも迷惑をかけることになります。また会社を辞めるなら円満に、良好な関係を築いておきたいと思いました。

そこで週3回の外注契約にしてもらえないか相談することにしました。もともと最初に遊文舎に呼んでいただいた時、週3回の契約で、その後社員にしていた

いただいたのですが、最初の状態に戻してもらおうという作戦です。「辞めて迷惑をおかけするの、仕事をするので一定額は保証して欲しい」というわがままな相談で、怒られるかと思ったのですが、社長・会長・専務に快諾

いただきました。同時に応援もしていただき、特に専務に「奥さんにも安心するように伝えてあげて」という気遣いがほんとうに有り難かったです。会長夫妻は私から見て起業家の大先輩ですし、社長は経営者として社員の生活をまもるといふかなり大変なポジションだということ、起業してからよくわかりました。

新しい働き方

こうして嵐山デザインガレージを創業し、新しい働き方で遊文舎に関わるようになりました。この働き方はかなり先進的だと思うのですが、週3回で(現在は週2回)遊文舎の業務をざっくりとした範囲で受け持ち、残りの日は自身の仕事を京都で進めていきます。遊文舎からの仕事が受け持ち業務の範囲を大きく超えるような場合は、嵐山デザインガレージとして、別途仕事を受注することもあります。

こうした働き方にはけっこうメリットがあります。例えば遊文舎に退職者がでた時には、安定するまでサポートすることができます。制作に仕事があふれる繁忙期には多めにお手伝いをして閑散期に調節もできますし、外注としても近くにいるので頼みやすく短納期にも対応できます。私でないとできないようなシステ

ム的な提案も、遊文舎の強みとしていつでも協力できるので、新しい働き方としてうまくいっている好例なんじゃないかなと思っています。私にとっても安定した収入があるということは非常にありがたい、売り上げが低い時なんかは安心することができます。

インターネット情報サービス

嵐山デザインガレージでは「ナンプレ(数独)」や「ジグソーパズル」「脳トレ」などのパズルゲームを提供しています。こういうビジネスを「インターネット情報サービス」ともいいますが、大人が落ち着いて楽しむ、ちょっと知的なパズルゲームという、若い人が楽しむソシャゲとかとは少し違うジャンルに取り組んでいます。これらのコンテンツを作って楽しんでもらうのがメインの仕事で、日々新しい企画やメンテナンスをしています。ほかにもシステムを受注したりDTPを受注することもあります。

特に「ナンプレ京」というパズルサイトはびっくりするぐらいの訪問があり、通常のビジネスサイトと比べると桁外れの流入があります。もっともっと育てたいのですがなかなかこれが難しくていへんです。

また iPhone・Androidアプリもリリース



ジグソーパズル京

しています。アプリの販促は遊文舎で学んだ「すぐスール」の販促を生かして、少額ながら Google 広告を使っています。アプリに関してはしっかりユーザを獲得すると相当な売り上げが見込めますので、力を入れているジャンルです。

これから良い関係で

こうして良い関係を遊文舎と嵐山デザインガレージは続けていると思います。本来なら退職でそれっきりでもおかしくないのですが、そこを応援していただけないというのも、もともと柔軟な考え方を

する遊文舎らしい土壌があったのではないかと思います。京都には起業家仲間が多いのですが、そういう話をすると「それは素晴らしいね」とか「信じられない」といった驚きの声もあり、これから起業する人には参考となっているようです。

今後も嵐山デザインガレージのノウハウ(システム開発・アプリ作成・Amazonの Kindle出版など)もフィードバックしたり、遊文舎と一緒に新しいビジネスを提案したりなど良い関係を続けていければと思っています。



Google 出稿中の広告



iPhone アプリ



Android アプリ

スタッフ趣味 リターン ゴルフで幸せな休日

遊文舎は約 60 名ほどのスタッフがおりますが、多趣味な人が多いんです！

～企画営業部 奥村祐哉 編



2020年 7月の『遊文通信』で、ゴルフを始めましたと掲載させていただきました。変わらず現在もドハマリ中でございます(笑)。

ゴルフを始めてからは、休日は必ずというほど打ちっ放しへ行きゴルフの練習をして、1か月に1回はゴルフ場へ足を運び、コースを回っています。デビュー戦では OBを連発し「ファー！」と叫んでばかりで、144という情けないスコアでしたが、今年になってやっと、目標であったスコア100を切ることが

できました。

友達と競い合って、お互いどんどん上手くなっていくことがすごく楽しいです。何より新しい趣味ができたことにより、毎日が楽しく、それは仕事にもアクティブに反映できているのではないかなと思っています。

今年のお盆休みは、3日連続コースに行ったので、さすがに妻に叱られました(笑)。そしてお盆休み後の勤務は筋肉痛で色々大変でした…(笑)。

次は 90切りを目標に頑張っていますので、ご期待ください！



インパクト

編集後記

今回は遊文舎における「働き方の多様性」をテーマにご紹介させていただきました。どの会社でも様々な人たちが働く中で、いろんな想いがあるかと思っています。その想いを出来る限り具現化する弊社の姿勢を知っていただけると幸いです。

今月の紙

紙：アラベール FS
スノーホワイト
菊判 62.5kg